

Press Release

NFC 機能搭載型負荷計測器の販売開始 ～手軽に素早くデマンド・ロードサーベイデータの取得が可能に～

アズビル金門株式会社（本社：豊島区北大塚 1-14-3 社長：上西正泰）は、NFC※¹ 機能搭載型の負荷計測器を4月より販売開始します。専用アプリケーション搭載のスマートフォンを活用することで、検針時に手軽に素早くデマンド・ロードサーベイデータ収集が行えるようになりました。

◆製品名 負荷計測器（型式：KFH400）



◆負荷計測器とは

ガスメーターからのパルス信号を受信し、全日使用量、最大使用量、夜間使用量等デマンド契約に必要なデータを演算するほか、休日使用量、時間帯別使用量など多様な料金メニューに対応します。

◆本製品特徴

①データ収集が手軽に行えます

従来必要だったシステム設備投資や、ノートPCを現地へ持参しての情報収集が不要となり、専用アプリケーションをインストールしたNFC機能付Android™※²端末を本機のNFC位置マークに接触させることでデータ収集が可能となりました。また、PCを使わずロードサーベイ検針データを取得できるようになったのも大きな特徴の一つです。PCで10～15分ほどかかっていた取得時間もNFC機能を使用することで、40日分で約12秒・100日分で約30秒と大幅に短縮・簡素化されます。

②本製品専用のアプリケーションについて

専用アプリケーションを西部ガス株式会社様と共同開発しました。

デマンド・ロードサーベイ検針データ収集だけでなく、負荷計測器本体の設定変更もアプリを使って簡単に設定することが可能で、設定ミス防止も期待できます。

「負荷計測検針アプリ」仕様：Android 端末用 OS：Android 5.1～6.0

③本体もリニューアルし機能を拡充

従来機（型式：KFH300）の後継機種としてより使いやすくリニューアルしました。

- ・ガスメーター接続が3台から4台に拡大
- ・端子台は、配線時にドライバーが不要なスクリーンレスを採用

- ・警報出力機能には、「デマンド予測警報出力」を追加
- ・データ数は、100ブロック（24データ/ブロック）へと拡大
ロードサーバイデータを、1時間毎の設定（固定）で100日分のデータ保持が可能

◆製品イメージ

専用アプリケーションをインストールした NFC 機能付 Android 端末を本体機の NFC 位置マークに接触させることでデータ収集が可能になります。

<専用アプリケーション画面イメージ>



※¹ 近距離無線通信（Near Field Communication）テクノロジーについて

NFCテクノロジーは、料金の支払いやデジタルコンテンツのやりとりやエレクトロニクスデバイスの接続を「かざす」だけで簡単にできるようにして、世界中の消費者の暮らしをより快適で便利なものにします。

※² Android は Google Inc. の商標です。

当社は azbil グループの企業理念である「人を中心としたオートメーション」の下、お客さまの「安心・快適・達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献してまいります。

2012年4月1日、株式会社金門製作所 は アズビル金門株式会社 へ社名を変更しました。

■ 読者からのお問い合わせ先：

アズビル金門株式会社 営業本部 電話：03-5980-3732 担当：勝尾・秋山

■ 報道関係者からのお問い合わせ先：

アズビル金門株式会社 経営企画部広報グループ

電話：03-5980-3731 担当：藤田/安父（あぢち） ak-publicity@azbil.com

<http://ak.azbil.com/>